

校訓: 明るく・仲よく・たくましく 「あ・な・た」を大切にする心のふるさとパリ日 *depuis 1973*

日仏文化学院

パリ日本人学校



令和7年度学校だより 第1号 令和7年4月10日 発 パリ日本人学校 校長 堀内正樹

桜に見守られながら 令和7年度スタート!

見事に咲いた校庭の桜に見守られ、パリ日本人学校の令和7年度が始まりました。令和5年度の50周年を機に新たなステージを歩み始めたパリ日本人学校。

保護者のみなさま、関係機関等のみなさまのご支援をいただきながら、教職員がワンチームとなり教育活動を工夫・推進し、児童生徒の成長のサポートをしてまいりたいと思います。何卒よろしくお願いいたします。



令和7年度 学校経営方針(概要)

【本校の使命】

日本国内と同等以上の教育を施し、将来わが国を担うグローバル人材を育成するとともに、日仏の文化交流・教育交流を促進する。

【学校教育目標】

グローバル人材の育成を目指した教育の実現

《校訓》明るく 仲よく たくましく 「あ・な・た」を大切にする「心のふるさと“パリ日”」

- ・あ(明るいあいさつや返事ができ 明るく進んで学ぶ子):知
- ・な(仲間を思いやり 日本人や外国人とも 仲良くできる子):徳
- ・た(たくましい体を作り 自分の体や心を 大切にする子):体

【目指す学校像】

◎文化大国フランスにあることを生かした学校づくり

- フランス社会から学ぶ教育の推進
- 語学教育・ICT教育の充実
- 国際交流・国際親善活動の促進
- 進路指導・キャリア教育の充実
- 特別支援教育の充実
- 信頼される学校づくりの推進

【目指す職員像】《基本姿勢》

- 児童生徒や保護者を大切にし、誰からも信頼される教職員
- 児童生徒とともに考え、ともに成長する教職員
- 「厳にして慈」子どもの心を動かすことができる教職員
- 「わ・た・し」を大切にする授業をめざす教職員

わ:「わかる授業」 た:「楽しい授業」 し:「しりたい、しらべたい」

